

科目ナンバー： BC2062

授業コード： 2230200600

講義科目名称： 小児看護学Ⅱ

英文科目名称： Child and Family Health NursingⅡ

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2学年	2単位	必修
担当教員			
◎大久保明子、野澤祥子、小林宏至			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 30時間					
	【担当教員】						
	【氏名】 ◎大久保 明子 野澤 祥子 小林 宏至 実務経験のある教員が担当します。	【所属】 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学 新潟県立看護大学	【研究室】 207 共同研究室1 共同研究室1	【メールアドレス】 ohkubo@niigata-cn.ac.jp takahasi@niigata-cn.ac.jp kobahiro@niigata-cn.ac.jp			
	【大学の科目区分】 専門科目						
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程						
	【D P 1】 ○	【D P 2】 ◎	【D P 3】 ○	【D P 4】	【D P 5】	【D P 6】	【D P 7】

到達目標	1. 健康問題が子どもと家族に及ぼす影響について説明できる。 2. 小児期に特徴的な疾患や症状についての病態生理とその看護援助が説明できる。 3. 子どもの成長発達と生活を考慮し、さまざまな健康レベルにある子どもと家族に必要な看護について説明できる。
------	---

授業概要	授業開始時に個人の事前学習状況（小児期に特徴的な疾患の病態や治療など）を確認する。 小児看護学Ⅰで学んだ健康な子どもの成長発達を軸として、病気や障がいをもつ子どもとその家族への看護援助について学ぶ。
------	--

授業計画	1	授業内容 授業形態：対面 学修課題：健康問題をもつ子どもと家族の看護 学修内容：・子どもの病氣理解 ・子どもの療養環境 ・入院および外来における子どもと家族の看護 事前学修：小児看護学Ⅰの子どもの認知発達について復習する 事後学修：子どもにとってより良い入院環境とは何かについて自分の考えをまとめる 外来を受診する子どもと家族の看護のポイントを整理する 備考：大久保
	2	授業内容 授業形態：対面 学修課題：子どものフィジカルアセスメントと与薬方法 学修内容：・発達段階別コミュニケーション技術 ・子どものフィジカルアセスメント ・子どもの与薬 事前学修：テキストの「子どものアセスメント」「与薬」の章を読む 事後学修：バイタルサインを測定するときの子どもへの説明について発達段階別に思考する 内服をいやがる子どもへの与薬のケアについて思考する 備考：野澤
	3	授業内容 授業形態：対面 学修課題：感染症に罹患した子どもと家族の看護 学修内容：・主なウイルス性疾患、熱性けいれん、髄膜炎、腰椎穿刺 ・発熱・発疹のある子どもの看護 事前学修：テキストの「感染症と看護」「発熱」「発疹」「腰椎穿刺」の章を読む 事後学修：小児感染症の予防接種の種類や接種時期を整理する 備考：
	4	授業内容 授業形態：対面 学修課題：呼吸器系疾患・アレルギー疾患をもつ子どもと家族の看護 学修内容：・気管支喘息の子どもと家族の看護 ・呼吸困難のある子どもの看護

	・食物アレルギーをもつ子どもの看護 事前学修：テキストの「呼吸器疾患と看護」「アレルギー疾患と看護」「呼吸困難」の章を読む 事後学修：吸入療法を嫌がることどもへの看護について整理する アナフィラキシー症状出現時の対応について整理する 備考：大久保
5	授業内容 授業形態：対面 学修課題：循環器系疾患をもつ子どもと家族の看護 学修内容： ・先天性心疾患の子どもと家族の看護、成人移行支援 ・川崎病の子どもと家族の看護 事前学修：テキストの「循環器疾患と看護」の章を読む 主な先天性心疾患の循環動態をテキストの動画で確認する 事後学修：ファロー四徴症の各治療段階における看護のポイントを整理する 川崎病の各期における看護のポイントを整理する 備考：野澤
6	授業内容 授業形態：対面 学修課題：腎・泌尿器疾患をもつ子どもと家族の看護 学修内容： ・尿路感染症、急性糸球体腎炎、ネフローゼ症候群の子どもと家族の看護 ・浮腫のある子どもの看護 事前学修：テキスト「腎・泌尿器および生殖器と看護」の章を読む 事後学修：腎・泌尿器疾患をもつ子どもやその家族への指導の留意点を整理する 備考：
7	授業内容 授業形態：対面 学修課題：内分泌・代謝性疾患をもつ子どもと家族の看護 学修内容： ・先天性代謝異常、1型糖尿病、低身長の子どもの看護 ・低血糖、高血糖の子どもの看護 事前学修：テキスト「内分泌疾患と看護」「代謝性疾患と看護」の章を読む 事後学修：1型糖尿病の子どものセルフケアに対する看護師の役割をについて思考する 備考：
8	授業内容 授業形態：対面 学修課題：神経系の疾患をもつ子どもと家族の看護 学修内容： ・てんかん、脳性まひ、二分脊椎、筋ジストロフィーの子どもと家族の看護 ・意識障害・けいれんのある子どもの看護 事前学修：テキストの「神経疾患と看護」の章を読む 事後学修：障害をもつ子どもの親の心理的变化について整理する 備考：
9	授業内容 授業形態：対面 学修課題：救急処置を必要とする子どもと家族の看護 学修内容： ・気道内異物、消化管異物、熱傷、熱中症の子どもの看護 ・子どものCPRとAED 事前学修：テキスト「子どもの事故・外傷と看護」「救命処置」の章を読む 事後学修：子どもの事故予防や安全管理についての看護師の役割について思考する 備考：
10	授業内容 授業形態：対面 学修課題：運動器疾患・消化器疾患をもつ子どもと家族の看護 学修内容： ・先天性股関節脱臼、脊柱側彎症、上腕骨折の治療と看護 ・口唇口蓋裂・急性胃腸炎の子どもと家族の看護 ・嘔吐・下痢・便秘・脱水の看護 事前学修：テキストの「運動器系疾患と看護」「消化器疾患と看護」の章を読む 事後学修：ギブス固定時の観察項目を整理する 脱水を伴う子どもの観察項目と看護について整理する 備考：大久保
11	授業内容 授業形態：対面 学修課題：主な小児外科疾患と手術を受ける子どもと家族の看護 学修内容： ・小児外科の特徴と主な小児外科疾患と治療 ・急性虫垂炎で手術を受けるの子どもと家族の看護 事前学修：テキストの「周手術期の子どもの看護」の章を読む 事後学修：鎖肛の子どもの術前・術後の看護についてまとめる 備考：大久保
12	授業内容 授業形態：対面 学修課題：こころのケアが必要な子どもと家族の看護 学修内容： ・心身症、発達障害の子どもと家族の看護 ・虐待を受けた子どもと家族の看護 ・被災した子どもと家族の看護 事前学修：総論テキスト第2章内「災害時の子どもと家族の看護」、第9章子どもの虐待と看護を読む 事後学習：各論テキスト第18章内「神経症圏の疾患」を読むこと、サイコロジカルファーストエイド（PFA）について調べる 備考：小林（宏）
13	授業内容 授業形態：対面 学修課題：ハイリスク新生児と家族の看護 学修内容： ・新生児疾患、染色体異常をもつ子どもと親の障害受容

	・保育器の取り扱い ・Developmental Care ・Family Centered Care 事前学修：各論テキスト第2章「ハイリスク新生児の看護」を読んでおくこと 事後学習：授業時に配布する資料を確認すること、授業で提示する動画を視聴すること 備考：小林（宏） 14 授業内容 授業形態：対面 学修課題：小児がんの子どもと家族の看護 学修内容： ・小児がんの特徴 ・抗がん剤の治療を受ける子どもと家族の看護 ・終末期にある子どもと家族の看護 事前学修：テキストの「悪性新生物と看護」「終末期にある子どもと家族の看護」の章を読む 事後学修：「骨髄穿刺」と「腰椎穿刺」の違いをまとめる 小児がんの子どもと家族の看護やYouTubeの視聴などを通して、子どもや家族の思いについて思考する 備考：大久保 15 授業内容 授業形態：対面 学修課題：在宅療養中の子どもと家族の看護 学修内容： ・慢性疾患が子どもに与える影響と看護 ・成人移行期支援 ・医療的ケア児 事前学修：テキストの「慢性期にある子どもと家族の看護」「在宅療養中の子どもと家族の看護」の章を読む 事後学修：学校看護師の役割を整理する 医療的ケア児とその家族が置かれている状況について整理する 備考：大久保
評価方法、評価基準	筆記試験（中間試験50%、最終試験50%）で、到達目標1～3の到達度を評価する。
必携図書	奈良間美穂ほか（2025）：系統看護学講座 小児看護学〔1〕第15版，医学書院。 丸光恵ほか（2025）：系統看護学講座 小児看護学〔2〕第15版，医学書院。
参考図書・資料等	授業開始時にハンドアウトの資料を配布する。参考資料は適宜提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	初回の講義ガイダンスで詳細について説明する。 20分以上の遅刻や、20分以上の退出は欠席とする。 原則として「小児看護学Ⅰ」の単位を取得していること。
教員からのメッセージ	子どもの頃に病院を受診した体験などを思い出しながら、病気をもつ子どもと家族への看護について学びを深めていきましょう。
オフィスアワー	在室時、対応可能 （メール等での事前連絡が望ましい）